

清純・愛郷

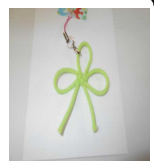


「基礎力・思考力・実践力をもち、磨き合って自立に向かう生徒の育成」

～ 元気な生徒 元気な先生 元気な学校 ～ 令和2年12月 7日（月）

◇丹波篠山市立西紀中学校 ◇丹波篠山市宮田175 ◇tel 593-0032 ◇fax 593-0041 **NO17**

感謝の気持ちと真心を込めて！ ～生徒会シトラスリボンプロジェクト～



生徒会・福祉給食委員会が中心となり、コロナ禍の下、医療関係従事者の方々への感謝の気持ちと差別・偏見のない社会を目指し、全校生で作成したシトラスリボンとメッセージカード。12月2日～3日の放課後、市教委、和寿園、にしき記念病院、丹南健康福祉センター、ささやま医療センター、西部学校給食センター、西紀老人福祉センターに、各学年の福祉給食委員で訪問し、啓発活動として、シトラスリボンとメッセージカードを配付しました。小さな感謝の気持ちと真心ですが、市内に広がっていきま



丹南健康福祉センターで！田中さん・井貝君

2学期ラスト3週間って、大切ですよ！

2学期の期末テストが終了しました。まずは、結果はともかく、無茶苦茶、勉強出来ましたか。今までで最も頑張ったというテストになりましたか。そして、冬休みまで3週間。1年生はスキー学校への取り組みと準備に、2年生は進路学習に新生徒会の組織づくりに、3年生は卒業後の進路決定に向けてと、課題は明確になっています。プラス、この3週間。学習面での取り組みも大切になってきます。テストが終わって、「何もしなかった3週間！」にならないように、次の点は参考にしてください。

まずは全学年に！

- *期末テスト返却後の、テスト後の学習には絶対に取り組む！やりっぱなし、受けっぱなし、点だけの確認では、成長はないですよ！間違った問題、わからなかった問題をいかにクリアするか。
- *実力アップとは、「できなかった問題・わからなかった問題が、できるようになること・わかるようになること！」ですよ。



3年生へ！

いよいよ、自分の志望校の入試に向けてのラストスパート！時間は確実になくなってきました。でも、まだ3ヶ月あります。次の点は参考に！

- *自分の入試に必要な教科、自分の得意・不得意、自分の実力、1月の実力テスト等を見越し、自分は何をしなければならないかを、よく考えること。そして、欲張らずに、まずは冬休みまでのこの3週間の具体的な計画を立てること。
- *各教科、確実に覚えなければならないことを徹底整理すること。特に、社会科や理科の重要語句、英語の単語や熟語等々、再度、覚えなおす必要あり！

*面接・作文・実技等が必要な人は、その対策にも時間をかけていく。早い目に準備を！

*体調管理には万全を！一度ダウンすると、1週間を棒に振ることになる！

1年生・2年生へ！

1 整理整頓・情報整理週間に

自分の部屋は散乱していませんか。これまでのテスト問題、授業でのプリント、ノート等は整理整頓されていますか・・・。

*まずは、自分の部屋、机、本棚等の整理整頓に取り組む。

*教科書やノートはもとより、プリント類、テスト、問題集や参考書など、膨大な量の情報を受け取っている毎日です。しかし、それらが 必要なときに、すぐに取り出せるようになっていきますか。それらの整理に取り組むこと。

*特に、定期テスト、課題テストは、教科ごとにファイルして保存しておくこと。今後、実力テストの勉強や入試のための勉強が必要となってきます。教科書・ノートを引っ張り出してきての勉強は、大変時間がかかります。最も能率的な勉強は、定期テストや課題テストを使った復習、勉強。これは、すごく能率的です。今後、大変役にたつこと間違えなし！



2 ワンポイント学習のすすめ

*あれもこれもと考えず、また欲張らずに、1教科、1教科の中でもこの単元という具合にポイントを絞った学習をすすめます。例えば、数学の方程式の応用問題、2学期の英単語の復習、2学期の中間テスト・期末テストを全てやる等々、「この3週間これだけは出来た」というものを1つでも作る！ 自分から取り組んだことは、案外忘れないものです。

受験勉強は無意味ではない！

昨年度も、この文章を記載しました！今年度も、本校の3年生はもちろん、全国の受験生とそれを支える家族にエールを送ります。

もうすぐ年が明け、受験生諸君は大切なときを迎えます。受験生を抱える家庭も、今の時期、大変だろうとお察しします。「受験勉強で学んだことなんて何の役にも立たない!？」 よく、そんなセリフを聞かれます。直接に受験生や保護者の口から出る場合もあれば、有識者と称する人の口から出る場合もあります。本当に受験勉強は無意味なのでしょう。

賛否両論の考え方はありますが、私は経験上、一概には否定できないと考えています。受験勉強はけっこう役に立つのです。得た知識が直接、役立つことは少ないかもしれないが、知識を得るに至った過程と努力、あるいは得た知識を応用しようと頭をひねる訓練が、これから先、生きていく上で、とても重要になると思うのです。知識の暗記が勉強の本義ではありません。でも、基礎的基本的な知識の定着なくして、活用的・応用的な学習は不可能です。同時に、暗記という訓練は脳を鍛えます。また、暗記教科といっても、たとえば、明治の自由民権運動の時代背景を正確に理解することで、人間が集団となって行動するときの、ひとつの型のようなものが見えてきます。通常の授業では気づかなかったこと、新しい発見、新しい理解にも出会います。「なるほど・・・」と、自分で納得できることも多いのです。

結果はともかくとして、まあがんばってみることで、志望校を絞って目標ができれば、計画的にその目標を実現できるよう、甘い誘惑を退け、生活を自分なりに律するようになります。好きなことだけを、だらだらやるだけの生活は、それこそ将来のために何の役にも立ちません。面白さからいっても、メリハリのある生活のほうが確実に意義があります。目標を作ってそれをクリアーすることは、他人を蹴落とすために競争することとは根本的に異なるのです。

「**受験勉強は無駄ではない！ がんばれ！受験生のみなさん！**」

今週は期末個人懇談会を実施します！ 宜しくお願いします！

